

特色と活力ある学校づくり 平川小学校

◆平川の子どもたち

「おはようございます。」朝、子どもたちの元気のよいあいさつ。校庭では草取りをする子、異学年入れ交じってサッカーをする子、飼育の世話をする子。子どもたちの快活な活動から平川小学校の1日がスタートします。

本校では、特色と活力ある学校をつくるために、基礎学力の定着と向上を目指す教育活動、米づくりを通じた地域とのふれあい活動、花いっぱい心を潤す栽培活動を通じて、知・徳・体のバランスのとれた平川の子どもが育つようにしています。

◆基礎学力の定着と向上を

目指す教育活動

基礎学力を一人ひとりの子どもの身につけること。本校の重点的な課題です。

そのために授業づくりをどうするのか一つ目に挙げられます。研究授業を実施し、基礎的な内容は何なのか、子どもにどんな能力を伝えたいのか、評価はどうするのかなど授業の分析研究を通して教職員が研鑽し、授業の腕を磨いていくよう努力をしています。また、単式、複式の学習指導の進め方など方法的な能力も育つようにしています。

二つ目に、始業時、読書タイムや計算タイム、漢字タイムや音読タイムを

15分間位置づけ、その積み重ねにより基礎学力の定着を図っています。その結果、漢字力や計算力の質の向上が見られます。

三つ目に、家庭学習の時間や内容をどうするかです。学習習慣をどう定着させるか、量と質をどう高めていくか、子どもの実態調査を行いながら、研究しているところです。

◆米づくりを通じた地域との

ふれあい活動

食農教育の一環で、3年生以上の子どもたちは、総合的な学習の時間（若竹）で、もち米づくりをします。種まきから田のしろかき、田植え、除草、かかしづくり、稲刈り、脱穀まで一連



稲を丁寧に植えるこどもたち

のもち米づくり活動をPTAや地域の方々の協力を得ながら実施しています。米づくりの専門的なアドバイスを受け、子どもたちと職員、地域の方々とのふれあいを深めることもねらいのひとつです。子どもたちは稲の生長を追跡調査したり、稲が出来やすい田んぼの環境を調べたりするなどの体験的な活動やふれあい活動を通して、米づくりにかかる農家の人々の気持ちや苦労、地域の自然の良さに気づくとともに、人とかかわる力を身に付けてきているようです。

◆花いっぱい心を潤す栽培活動

本校は、春はパンジー、金魚草、ノースポールなど色とりどりの花に包まれ、夏はサルビア、マリーゴールド、ジニアなどで彩られます。

土づくりをして、育った苗を子どもたちや職員で学校園や学級園、プランターや鉢に移植し、栽培します。開花を待ちわびながら雑草を抜いたり、水をかけたり、土を手入れしたりする活動をします。季節感を感じさせる花々が咲けば心を潤し、なごやかにしてくれます。

栽培活動を通して、植物を大切にしようとする心を育てるとともに、動物や人へも目を向けさせ、思いやりの心や自他ともに大切にする心情を育てることを期待しています。

消防一口メモ

消防車のサイレン

火災のときにサイレンを鳴らして走る消防車。しかし、火災以外でもサイレンを鳴らして走る場合があります。救助や風水害などの災害に出動する場合です。また、事業所などの火災報知器が発報したときも最悪の事態を考慮して、サイレンを鳴らしながら緊急走行します。

そこでお願いですが、火災やその他の災害出動に伴うサイレンのお問い合わせは、『災害等自動案内専用電話02201』におかけください。



6月の救急情報

- ◆出場件数（前月比）
55件（-3）
- ◆運んだ人
52人（-2）
- ◆内訳

急病	23件	23人
交通事故	8件	7人
その他	24件	22人